




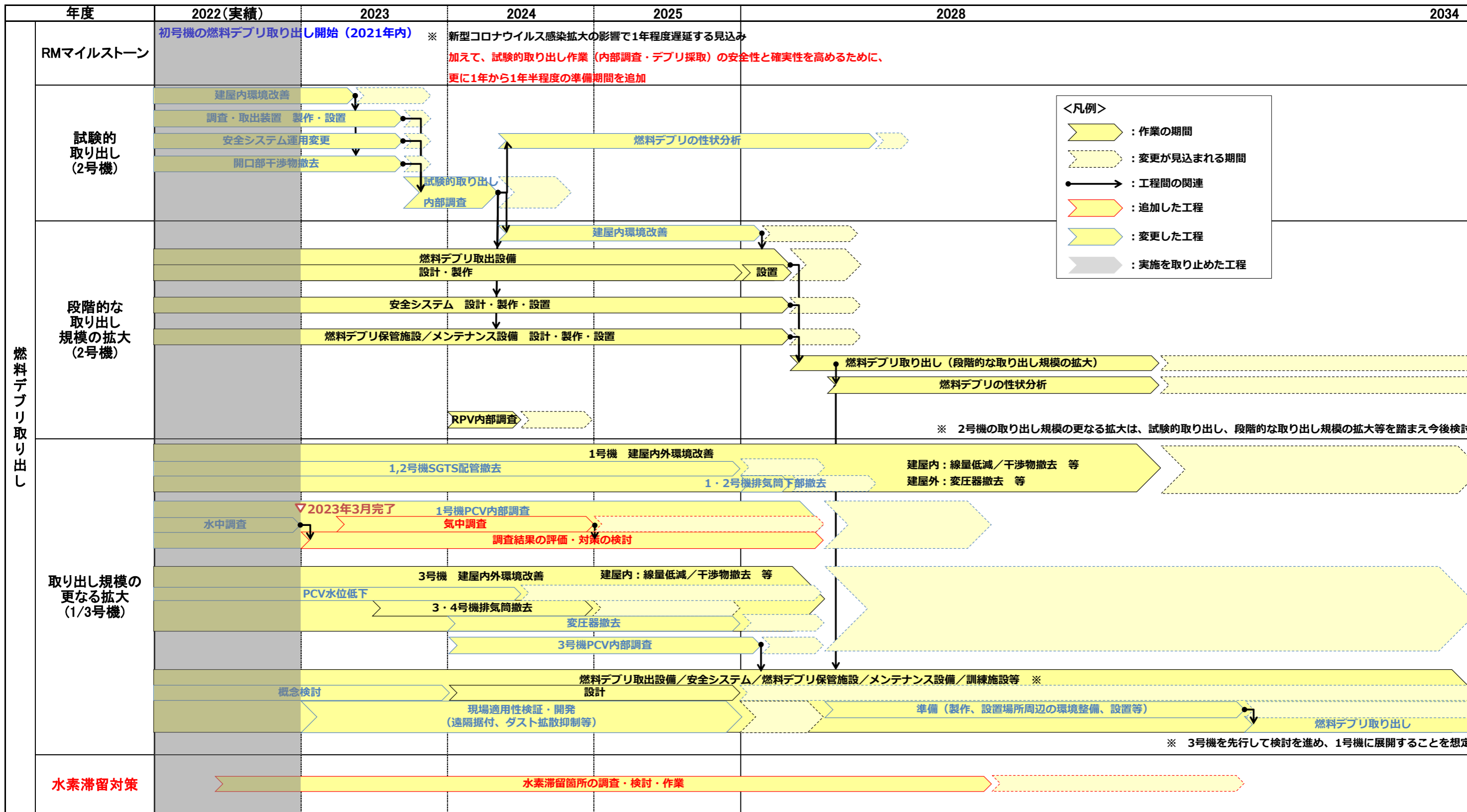


燃料デブリ取り出し準備 スケジュール

分野名	廃炉中長期実行プラン2023 目標工程	括り	作業内容	これまで1ヶ月の動きと今後6ヶ月の予定	5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月以降			備考					
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2	3		
燃料デブリ取り出し準備	R P V / P C V 健全性維持		圧力容器/格納容器の健全性維持	(実績) ○腐食抑制対策 ・窒素バブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)																														
				(予定) ○腐食抑制対策 ・窒素バブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減実施(継続)																														(継続実施)
				現場作業 腐食抑制対策(窒素バブリングによる原子炉冷却水中の溶存酸素低減)																														
	炉心状況把握		炉心状況把握	(実績) ○事故関連factデータベースの更新(継続) ○炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新(継続)																														
				(予定) ○事故関連factデータベースの更新(継続) ○炉内・格納容器内の状態に関する推定の更新(継続) ○2号機燃料取扱機操作室調査の実施																														(継続実施)
				(実績) ○2号機原子炉建屋内調査(地下階三角コーナの状況確認)																														○原子炉建屋内調査(地下階三角コーナの状況確認) '22/12/2~'23/1/11(片付け含む)
●燃料デブリの処理・処分方法の決定に向けた取り組み	取出後の燃料・デブリ分別安定保管		燃料デブリ性状把握	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等(継続)																														
				(予定) ○【研究開発】燃料デブリ性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等(継続)																														(継続実施)
				検討・設計 【研究開発】燃料デブリの性状把握のための分析・推定技術の開発 ・燃料デブリ性状の分析に必要な技術開発等																														
●段階的な取り出し規模の拡大(2号機)	燃料デブリ臨界管理技術の開発		燃料デブリ臨界管理技術の開発	(実績) ○【研究開発】臨界管理方法の確立に関する技術開発 ・未臨界度測定・臨界近接監視のための技術開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)																														
				(予定) ○【研究開発】臨界管理方法の確立に関する技術開発 ・未臨界度測定・臨界近接監視のための技術開発(継続) ・臨界防止技術の開発(継続)																														(継続実施)
				検討・設計 【研究開発】「燃料デブリ・炉内構造物の取り出しに向けた技術の開発」の一部として実施 ・未臨界度測定・臨界近接監視のための技術開発 ・臨界防止技術の開発																														(継続実施)
●段階的な取り出し規模の拡大(2号機)	燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発		燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発	(実績) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 粉状・スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応(継続) 燃料デブリ乾燥技術/システムの開発(完了)																														
				(予定) ○【研究開発】燃料デブリ収納・移送・保管技術の開発 粉状・スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応(継続)																														(継続実施)
				検討・設計 【研究開発】粉状・スラリー・スラッジ状の燃料デブリ対応 (粉状及びスラリー・スラッジの分析等)																														

凡例

-  : 検討業務・設計業務・準備作業
-  : 現場作業予定
-  : 機器の運転継続のみで、現場作業(工事)がない場合
-  : 記載以降も作業や検討が継続する場合は、端を矢印で記載
-  : 工程調整中のもの



注：今後の検討に応じて、記載内容には変更があり得る